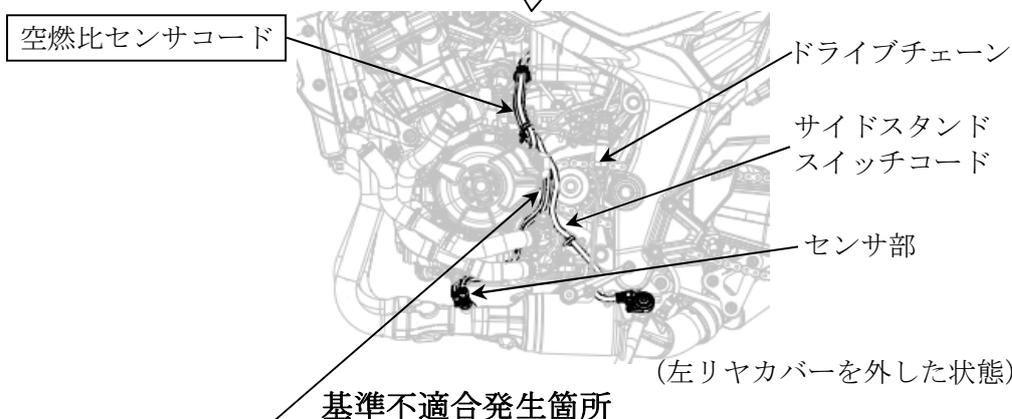
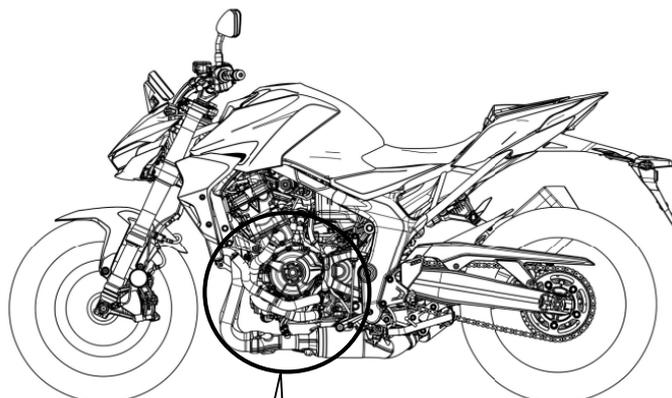


改善箇所説明図



排出ガス発散防止装置において、空燃比センサコードの固定方法が不適切なため、当該コードがドライブチェーンと干渉しているものがある。そのため、当該コードの電線被覆が損傷すると、短絡し警告灯が点灯して、適正な空燃比制御ができず、排出ガス値が基準値を超えるおそれがある。

改善の内容

全車両、左右の空燃比センサコードの損傷有無を点検し、バンドで固定する。なお、当該コードが損傷している場合は新品に交換する。

改善前	改善後

注： は点検結果により、交換する部品を示す。

は追加する部品を示す。

識別：車台番号打刻部付近に白色の識別ラベルを貼付する。